

様

一年で一番寒い時期を迎えました。
 慧一のお風呂が身に染みて喜ばれる時期!
 皆様に、楽しいお風呂時間をお届けすべく
 私達も日々奮闘しております~♪
 時間の流木の感じ方を変えるのは、同じことを繰り返す
 日常に、新しいことに挑戦する時間を設けると良いとか...
 春に向け、ぜひ新しいことにチャレンジを!

梱包スタッフ一同

入浴、家族と同じお湯のまま大丈夫か問題

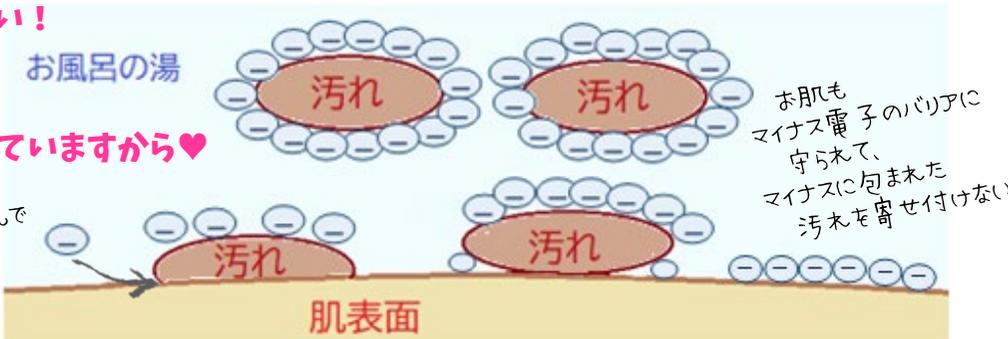
さて、今回はとてもデリケートな問題についてのご案内です(;^_^A
 お客様からのお問合せで、ダントツ



「お〇〇さんの入った後のお湯に入っても大丈夫でしょうか？」
 今までは何も気にせずと同じお湯を共有していたにもかかわらず...
 何故なら、慧一のお風呂に入ると、汚れがめっちゃ落ちるのです。
 その汚れが...浴槽を漂っていると思うと、オソロシイ、というワケです...
 「汚れ」って何でしょうか➡人の肌の汚れは、皮脂や汗、そこに付着した、ホコリ・花粉・化粧品・化学物質・食べ物・菌・ウイルス等などの有機物汚れです。
 殆どの汚れは、「酸性」で「プラスの電気」を帯びているのです。
 慧一之水は「強アルカリ」、湯船は、表面張力の低いお湯になり、目に見えない汚れのスキマにも入り込んで、汚れを浮かし、浮かした汚れを慧一之水の持つマイナスの電気ですんでしまいます。

安心して下さい!

お湯は濁ってますが、
 汚れは包まれていますから♡



慧一のお風呂、どうしてこんなに温まる？

慧一之水の電子と水素イオン、Waka-ga-Ei 極と一緒にすると...

Waka-ga-Ei 極は、国産4種の天然石のブレンド、72種類のミネラルを持っています。湯船に入ると、ミネラルが電気を帯びて、ミネラルイオンになります。ところで...、医療薬の体内への吸収について、こんな研究報告があります。

「飲むより、注射より、毛穴から吸収させる方がずっと効果的である。」

NY:ロックフェラー・セントラル病院 旧ソ連:モスクワ中央病院 別々の研究報告
 温泉療法とは、ミネラルイオン一杯のお湯に身体を浸すことで、皮膚表面にある約200万個以上の毛穴からミネラルイオン栄養を吸収させるという事です。

ミネラルが出す波(電磁波)が体内の水を激しく回振させる事で身体を温めます。

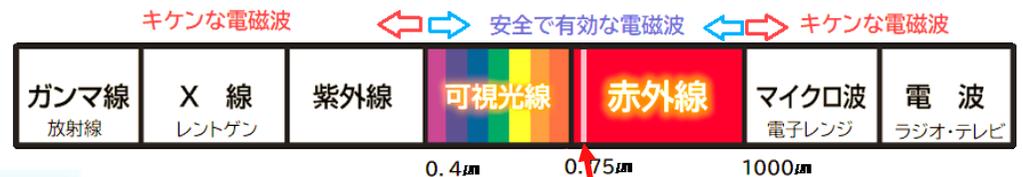
私たちの身体は、水とタンパク質で出来ています。

各細胞は2000回/1分間の振動をして体温を作ります。体温36.5℃の時、9.6 μmの波長の電磁波が出ているのです(NASA 研究)

本来 9.6 μmの振動を求める身体に、高周波や低周波、5G といった、1.000 μm以上の波長が作用し続ける現代社会の中を生きる私達。

Waka-ga-Ei 極は、8~12 μm(マイクロメートル)の遠赤外線を放出しています。お風呂でリセットというのは、ただ汚れを落とすだけではなく、人体が求めるのと同じような電磁波と共振することで、身体へ本来の調和を取戻していけるカモシれないという意味もあるのです...

~身体に良い電磁波、悪い電磁波? 光は全て電磁波です!~



育成光線は、このピンクの線くらいの範囲です、超快適ゾーンはココ!

NASAの育成光線理論

太陽から届く遠赤外線は、3.0 μm~12.0 μm位。

人類はこの波長に対応して進化してきました。この波長を生命活性の基本だとして「育成光線」と呼ぶのです。

私達、ニンゲン、太陽に守られた宇宙の一員だなあとワクワクしませんか? お風呂がより楽しみに♪